



2019年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月14日

上場会社名 AOI TYO Holdings株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3975 URL http://aoityo.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中江 康人
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 譲原 理 (TEL) 03-3779-8415
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	46,804	3.2	1,153	△51.3	921	△61.2	348	△77.1
2018年12月期第3四半期	45,368	△8.0	2,365	△32.8	2,374	△29.6	1,520	△19.9

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 106百万円(△92.5%) 2018年12月期第3四半期 1,424百万円(△30.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	14.81	14.76
2018年12月期第3四半期	64.15	63.32

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第3四半期	54,616	25,016	44.7
2018年12月期	55,631	25,679	45.1

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 24,437百万円 2018年12月期 25,114百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	8.00	—	22.00	30.00
2019年12月期	—	8.00	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	—	—	12.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,600	△1.8	2,300	△33.0	2,150	△35.3	1,050	△46.2	44.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期3Q	24,566,447株	2018年12月期	24,566,447株
② 期末自己株式数	2019年12月期3Q	1,109,246株	2018年12月期	1,013,157株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期3Q	23,506,884株	2018年12月期3Q	23,701,594株

(注) 自己株式数については、「株式給付信託(BBT)」制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している当社株式418,900株を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当第3四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものです。

当第3四半期連結会計年度におけるわが国経済は、非製造業を中心に設備投資は増加、個人消費も振れを伴いつつも増加基調にあり内需は緩やかに回復を見せています。一方、外需の伸び悩みや消費増税後の国内消費の落ち込み懸念が景況感を下押しし、景気の足踏み感は継続しています。

このような環境の下で、当社グループでは、大手広告会社からの受注・売上が堅調に推移しつつ、クライアントとの直接取引が拡大しており、中期経営方針において成長分野としているオンライン動画制作・イベント制作等に加え、主力のテレビCM制作の売上も増加、当第3四半期連結会計期間の売上高は、前年同期比3.2%増となりました。当第3四半期連結会計期間末の受注残高は14,469百万円（前年同四半期末比7.4%増）となっており、足元の受注状況も堅調に推移しております。

一方、利益面においては、働き方改革対応や、子会社における新基幹システムの稼働等に伴うコストの増加、利益率の高いプリント売上の減少に加え、これまで利益率を向上させてきた動画広告事業において今期は受注拡大等に伴う利益率の低下が見られること、等から営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前年同期を下回る結果となりました。なお、来期以降の企業価値成長に向けて、業績が不振な子会社の整理を進めており、それに伴う特別損失を計上しているものの、政策保有株式の売却により特別利益を計上しています。

その結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高46,804百万円（前年同四半期比3.2%増）、営業利益1,153百万円（前年同四半期比51.3%減）、経常利益921百万円（前年同四半期比61.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益348百万円（前年同四半期比77.1%減）と、なりました。なお、販売費及び一般管理費には、M&Aによるのれん償却額235百万円が含まれております。

第1四半期連結会計期間より、当社グループは、単一セグメントでの開示としているため、セグメントごとの記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1,014百万円減少し、54,616百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が1,118百万円、電子記録債権が1,424百万円、それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が3,819百万円減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて351百万円減少し、29,599百万円となりました。主な要因は、長期借入金が2,898百万円増加しましたが、短期借入金が2,277百万円、未払法人税等が878百万円、それぞれ減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて663百万円減少し、25,016百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により348百万円増加しましたが、配当金の支払いにより718百万円減少し、その他有価証券評価差額金が181百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年8月9日に発表いたしました2019年12月期通期の業績予想に修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,836,071	10,954,558
受取手形及び売掛金	16,731,160	12,911,478
電子記録債権	4,273,694	5,698,257
商品及び製品	7,544	7,301
仕掛品	4,256,243	4,429,775
その他	876,667	1,220,485
貸倒引当金	△43,407	△40,666
流動資産合計	35,937,974	35,181,190
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,615,121	3,606,822
その他	3,619,949	3,632,121
有形固定資産合計	7,235,071	7,238,944
無形固定資産		
ソフトウェア	1,590,986	1,367,954
のれん	4,117,710	4,087,111
その他	64,172	94,655
無形固定資産合計	5,772,869	5,549,721
投資その他の資産		
投資有価証券	3,147,176	2,932,245
敷金及び保証金	1,619,387	1,521,915
その他	2,025,326	2,955,940
貸倒引当金	△106,495	△763,366
投資その他の資産合計	6,685,395	6,646,736
固定資産合計	19,693,336	19,435,401
資産合計	55,631,310	54,616,592

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,126,930	7,551,634
短期借入金	5,777,154	3,500,000
1年内返済予定の長期借入金	2,159,836	3,090,340
前受金	1,136,482	1,062,623
未払法人税等	1,055,553	176,869
賞与引当金	115,779	91,474
その他	1,742,279	1,552,075
流動負債合計	20,114,017	17,025,017
固定負債		
長期借入金	4,549,727	7,448,016
長期預り金	3,501,199	3,501,199
役員退職慰労引当金	253,770	263,175
役員株式給付引当金	197,115	233,039
退職給付に係る負債	280,118	286,440
資産除去債務	509,156	488,938
その他	546,278	353,888
固定負債合計	9,837,367	12,574,698
負債合計	29,951,385	29,599,715
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000,000	5,000,000
資本剰余金	12,106,819	12,098,923
利益剰余金	9,055,601	8,685,408
自己株式	△1,190,097	△1,258,867
株主資本合計	24,972,324	24,525,465
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	167,873	△13,592
為替換算調整勘定	△23,287	△73,097
退職給付に係る調整累計額	△2,393	△1,536
その他の包括利益累計額合計	142,193	△88,226
新株予約権	92,723	86,922
非支配株主持分	472,685	492,715
純資産合計	25,679,925	25,016,876
負債純資産合計	55,631,310	54,616,592

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)
売上高	45,368,825	46,804,296
売上原価	36,368,273	38,458,276
売上総利益	9,000,551	8,346,020
販売費及び一般管理費	6,635,183	7,192,968
営業利益	2,365,367	1,153,052
営業外収益		
受取利息	7,907	5,577
受取配当金	25,096	17,633
投資事業組合運用益	168,567	—
保険返戻金	12,045	29,600
その他	67,512	103,705
営業外収益合計	281,128	156,517
営業外費用		
支払利息	59,483	56,833
支払手数料	120,521	132,892
持分法による投資損失	54,119	98,389
その他	37,851	100,296
営業外費用合計	271,976	388,410
経常利益	2,374,519	921,158
特別利益		
固定資産売却益	401,336	—
投資有価証券売却益	90,661	323,073
その他	288	3,024
特別利益合計	492,285	326,097
特別損失		
関係会社株式売却損	—	34,146
関係会社整理損	—	279,462
投資有価証券売却損	—	65,374
特別損失合計	—	378,983
税金等調整前四半期純利益	2,866,805	868,271
法人税、住民税及び事業税	1,284,424	623,595
法人税等調整額	7,952	△72,982
法人税等合計	1,292,376	550,613
四半期純利益	1,574,428	317,658
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	53,898	△30,546
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,520,529	348,205

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,574,428	317,658
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△115,673	△181,466
為替換算調整勘定	△35,170	△34,615
退職給付に係る調整額	655	856
持分法適用会社に対する持分相当額	△12	4,088
その他の包括利益合計	△150,200	△211,136
四半期包括利益	1,424,227	106,521
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,375,469	138,489
非支配株主に係る四半期包括利益	48,758	△31,967

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

当第3四半期連結累計期間(報告セグメントの変更等に関する事項)に記載のとおりです。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

当社グループは、広告事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社グループは、「広告事業」、「映像関連事業」の2つを報告セグメントとしておりましたが、第1四半期連結会計期間より単一セグメントに変更しております。

この変更は、連結子会社の株式会社ホリーホックの株式を譲渡し、連結の範囲から除外したことに伴い、「映像関連事業」の売上高及び利益の重要性が乏しくなったことや、当社グループの事業展開、経営資源配分、経営管理体制の実態などの観点から再検討した結果、「広告事業」として管理していくことがより合理的であると判断したためであります。

この変更により、当社グループは「広告事業」の単一セグメントとなることから、前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間のセグメント情報の記載を省略しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。